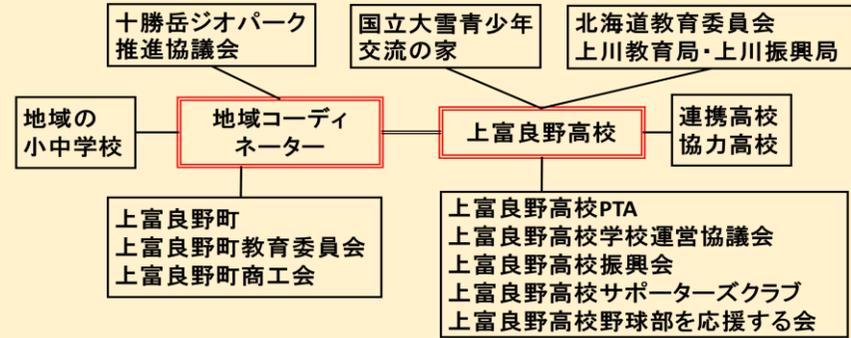


学校教育目標 未来社会を生き抜く自立した人間の育成

【本校で育成を目指す資質・能力】

- 自律する力・・・ルールやマナーを正しく理解し、自分から守ることができる力
- つながる力・・・自分や他者を理解し、思いやりをもって他者や地域とつながる力
- 行動する力・・・強くしなやかな心と身体を持ち、自分の考えで行動する力
- 考える力・・・社会に必要な知識、技能を身につけ、課題を解決する力
- 表現する力・・・身につけた知識、技能を使って他者に自分の考えを伝え、対話する力
- 挑戦する力・・・達成感を積み重ねて自信を持ち、積極的に新たなことに取り組む力

コンソーシアム構成図



研究テーマ	地域と協働した地域課題探究型学習プログラムを開発し、生徒と地域が共に学ぶことで本校が目指す資質・能力を備えた生徒の育成を図る。また、連携・協働プログラムを通じて地域に根差した高校づくりと社会に貢献する人材の育成を図る。		
スケジュール	<p style="text-align: center;">1 年目</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 育成を目指す資質・能力を軸とした事業計画と授業改善案の検討 ● 地域素材を生かした地域課題探究型学習プログラム（学校設定教科「地域探究」）の開発 	<p style="text-align: center;">2 年目</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 主体的・対話的で深い学びに向けた教科横断的な授業改善 ● 評価方法の開発・実践と検証 	<p style="text-align: center;">3 年目</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 事業による成果と開発した評価方法の発信 ● 事業報告書の作成

総合的な探究の時間・学校設定教科「地域探究」

地域課題探究型学習プログラムの開発

主体的・対話的で深い学びの実践

地域コーディネーターを中心とした地域連携コンソーシアムの構築

地域リーダーの育成・地域創生

地域課題探究のカリキュラム

1 学年【総合的な探究の時間】・【地域探究Ⅰ】 2 単位
課題発見のプロセスと探究活動の基礎を学ぶ。

- ① プレ地域探究・・・フィールドワーク、まとめ
- ② 地域探究基礎・・・十勝岳ジオパーク探究（調査方法を学ぶ）、探究チャレンジ（課題解決に向けた仮説、検証方法を学ぶ）、発表会（発表方法を学ぶ）
- ③ 課題共有集会・・・地域コーディネーター、コンソーシアムのメンバーとの課題共有、生徒によるマインドマップの発表と地域の課題に関わる講演

2 学年【総合的な探究の時間】・【地域探究Ⅱ】 2 単位
地域課題をテーマに、グループで課題解決型探究学習を行う。

- ① 地域探究・・・国立青少年教育振興機構「探究アワード」のプログラムで地域課題の探究活動を実施（グループ探究活動、校外活動、中間報告会）
- ② 地域探究発表会・・・全校生徒、保護者、コンソーシアムのメンバーに対するポスター発表と質疑応答
- ③ 地域理解、キャリア探究・・・町内における職業体験の実施と成果発表

3 学年【総合的な探究の時間】・【地域探究Ⅲ】 2 単位
地域探究の成果の提言
他校の生徒と成果の交流を図る。

- ① 提言発表会・・・町長、町役場職員に対し、まちづくりに関する提言を行う。
- ② 地学協働活動地域フォーラム・・・地域の方々、本校生徒、保護者、連携校生徒、コンソーシアムのメンバーで研究実践の成果と課題の共有、協議、事業改善を行う。
- ③ 研究ポートフォリオの完成・・・3年間の活動を振り返り、資料整理と進路の準備を行う。